

【報告】

1. 2023 年度の国内奨学生に神奈川支部推薦の西森早紀子さんが選ばれました

西森さんは総合研究大学院大学の高エネルギー加速器科学研究素粒子原子核研究所において、実験研究者の道を歩んでおられます。推薦書によると、彼女が研究目標とする「レプトンにおける CP 対称性の破れの探索」は、「宇宙創成の際に物質と同数生成されたはずの反物質がなぜ現在、存在しないか」という根源的な問題に迫るものだそうです。そして彼女は 12 ヶ国 78 研究機関の約 500 人が関わる東海神岡間ニュートリノ振動実験に取り組んでおられ、さらに内外の研究者から積極的に学ぼうとする姿勢が高く評価されていることもわかりました。支部は、いつもどおり自信をもって学生さんを推薦していますが、久しぶりに奨学生に選出されたことを大いに喜んでいます。

西森さんに新春のつどいの贈呈式でお会いした時、ジュネーヴの CERN に間もなく、何度目かの訪問をする予定であり、その後は研究上の同僚をハンガリーに訪ねる、とお聞きしました。彼女の自然さと頼もしさが印象的でした。西森さんは、JAUW の理念を「国際協力の上に平和な世界を実現する女性リーダーを育てる」と捉え、ご自身の考えと一致する、とも書いてくださっています。将来の再会を願いつつ、西森さんのますますのご成長をお祈り申し上げます。（穂田）



「奨学金贈呈式」にて、西森早紀子さん（左から 3 人目）と元奨学生の黄さん（同 2 人目）を囲んで

2. 12 月 16 日、本部会議室においてミニ忘年会と奨学生・候補生のお話を聞く会を行いました

昨年の忘年会と同じ 12 月第三土曜日に、四谷三丁目近辺で仕入れたお寿司と和菓子、フリーズドライのお吸い物を本部会議室に持ち込み、支部ミニ忘年会を開きました。今年 11 月入会の藤本敬子さん、入会直後のコロナ禍のためにお会いできなかった小渡尚恵さん、金沢から冬場の生活拠点横浜に戻られた山瀬恵子さんに加え、西村寿美子さん、市川知恵子さん、鷺見八重子さんと穂田とで、楽しいひと時を過ごし、その後で Zoom 中継の「お話を聞く会」を皆で視聴しました。

（「お話を聞く会」の詳細は次頁をご参照）



3. 10 月 21 日～22 日 全国セミナー

「教育・ジェンダー・共生～ユースの力を日本の未来に活かすために」をテーマに、2023 年度全国セミナーが東京・エッサム神田ホールにて開催されました。対面とオンラインの併用で開かれた今年度の全国セミナーには 2 日間で延べ 140 名の参加があり、好評のうちに終了しました。支部からは 5 名（穂田、市川、菅原、鷺見、渡部）が企画や運営に協力しました。

【お知らせ】

1. 2024 年度神奈川支部総会をご予定にお加えください

4 月 13 日（土）10：00～13：00 に、かながわ県民センター 7 1 2 ミーティングルームにて、支部総会を開催します。出欠席届他の重要書類は改めて郵送いたします。

2. 2024 年度全国総会

2024 年度の全国総会は愛知支部により、5 月 11 日（土）、12 日（日）に開催されます。13 日（月）には研修旅行も企画されています。詳細は 3 月 7 日発行の『JAUW 会報』281 号でお確かめください。

2023 年度国内奨学応募生講演会

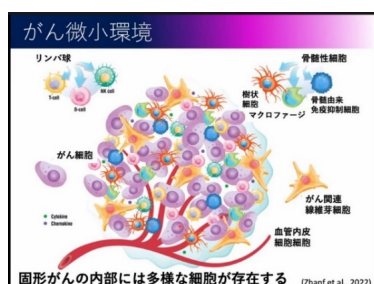
「獣医学の最新ガン治療」

講演者：工藤綾乃さん

日時：2023 年 12 月 16 日（土）14：00～16：00 オンライン開催

工藤綾乃さんは札幌出身。北海道大学獣医学部を卒業。動物病院で3年間勤務後2021年に麻布大学大学院小動物外科学研究室に進学。現在大学院でガンの研究に取り組みつつ大学病院の診療にも参加されているそうです。

講演ではわかりやすい画像を使いながらイヌやネコのガン研究の内容をご紹介下さいました。小動物のガンの治療方法には人に対するものと同じく、外科治療、抗ガン剤治療、放射線治療がありますが、体の深部に浸潤したガンや遠隔転移を生じたガンは根治がむずかしいそうです。

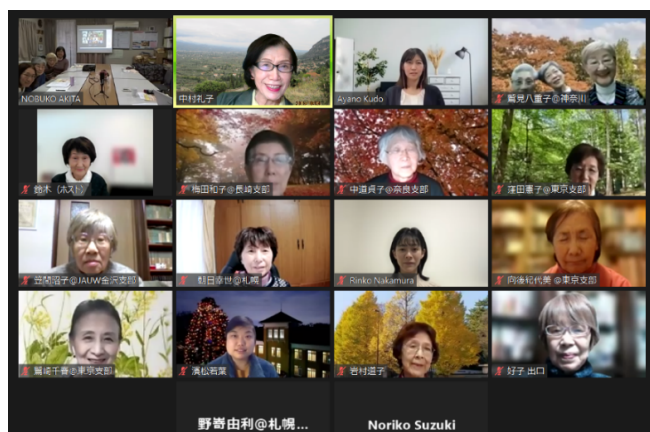


第4の新しい治療法としてガン免疫療法が期待されています。工藤さんはガン免疫療法がまだ効果をあげていない固形ガンを研究対象とし、ガン微小環境が免疫細胞の働きを抑制するメカニズムを解明しようと努力を重ねています。工藤さんの研究が進展してガン免疫療法の効果が増せば、多くの命が救われると思いました。

工藤さんは2024年にアメリカ留学を予定されているそうです。研究に情熱を燃やす工藤さん。今後のご活躍がとても楽しみです。(中村)

<事後アンケートから>

- * 工藤綾乃さんのパワーポイントもよく工夫されていて、ご説明もゆっくり丁寧で、専門用語は難しかったが興味深く伺いました。質問への答えもよく研究されていて、説得力があり、素晴らしいと思いました。
- * 飼い犬を、なす術もなくガンで亡くしたので、動物に対するガン治療の現在地を知りたいと思い参加しました。研究が進むことを祈るばかりです。
- * 獣医学の視点からの講演を聴くのは初めてでしたので、とても興味深くお話を伺いました。スライドもわかりやすく工夫がされており、お話のスピードも適切でよかったです。ヒトとイヌのPD-L1抗体の違いを質問しました。もう少し具体的にどんな違いがあるのかを知りたかったのですが、他の方のご発言もあるだろうと、さらに突っ込んでの質問は控えさせていただきました。その点がちょっと心残りでした。



<講演会を終えて>

全国のJAUW会員に加え、学生さんも含む約30名のご参加を得て、パブリックビューイング形式も初めて取り入れた今回の試みが無事終了したことは大きな喜びです。

運営面でお支えいただいた長崎支部と東京支部のお二人、そして快く講師を務めてくださった工藤綾乃さんに心からお礼を申し上げます。(穂田)